



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 神東塗料株式会社

上場取引所 東

コード番号 4615 URL <http://www.shintopaint.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉村 隆平

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役(経理担当) (氏名) 波多野 健

TEL 06-6429-8474

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	17,959	1.8	655	△37.1	820	△32.1	418	△42.0
25年3月期第3四半期	17,642	7.9	1,041	83.7	1,208	91.7	722	176.0

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 618百万円 (△24.6%) 25年3月期第3四半期 820百万円 (△9.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	13.51	—
25年3月期第3四半期	23.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	36,065	14,780	39.7	461.81
25年3月期	34,847	14,368	40.0	450.29

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 14,309百万円 25年3月期 13,952百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,400	0.1	1,000	△21.7	1,200	△21.0	680	△17.7	21.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 2社 (社名) 神之東塗料貿易(上海)有限公司、 PT. Shinto Paint Indonesia、 除外 1社 (社名) (株)中部シントー

((注)詳細は添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	31,000,000 株	25年3月期	31,000,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	14,992 株	25年3月期	14,583 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	30,985,300 株	25年3月期3Q	30,985,934 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビューが手続中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融緩和政策などの経済政策の効果により円安・株高が進み、景況感の改善が見られるものの、新興国経済の減速等の影響を受け、さらには消費税増税後の景気減速懸念により、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループにおきましては、こうした経済状況の中で新製品の開発による積極的な販売活動及びアジア市場での海外事業の展開とともに、コスト競争力の一層の向上を目指して取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は17,959百万円（前年同四半期比1.8%増）となりました。損益面では、営業利益は655百万円（前年同四半期比37.1%減）、経常利益は820百万円（前年同四半期比32.1%減）、四半期純利益は418百万円（前年同四半期比42.0%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

(塗料事業)

アルミ電着塗料はアルミサッシ建材を主としたユーザー向けの出荷が引き続き堅調に推移し、さらには消費税増税による駆け込み需要や震災復興需要などにより各ハウスメーカーが増産体制に入ったことにより好調に推移するとともに、主力ユーザーの新規ライン獲得による当社シェアの拡大などにより、売上は増加いたしました。

工業用電着塗料は、自動車部品、鋼製家具、住宅部材などは消費税増税の駆け込み需要並びに新規ユーザーの獲得などによる出荷量の増加もありましたが、大手ユーザーの生産拠点の海外移転による減少もあり、売上は前年並みとなりました。

粉体塗料は、建材、鋼製家具、電気製品、自動車部品の既存ユーザー向けが順調に稼働しており、新規ユーザーの獲得に加え、これまで低調であったLPGボンベ向けも需要期に入り、出荷量が増加したことにより、売上は増加いたしました。

工業用塗料は、建材関連と形鋼製品及びゴルフボール向けは引き続き堅調に推移し、これまで不調であった主力分野の工作機械及び建設機械向けが緩やかな回復傾向を持続しましたが全体としては売上は減少いたしました。

建築塗料は、外装はほぼ順調に推移し、大手ユーザー向けも堅調に推移しましたが、汎用の伸びが鈍く、売上は前年並みとなりました。

防食塗料は、市場は公共需要増に期待があるものの、新設橋梁向けの出荷のずれ込みが続いており、売上は減少いたしました。

道路施設用塗料は国交省の指導により地方自治体に道路安全対策予算が計上され、主力のカラー舗装材、すべり止め材及び段差修正材の出荷が好調に推移し、区画線用についても好調を維持したことにより、売上は大幅に増加いたしました。

軌道材料製品については、スラブ補修材が主力ユーザー向けが好調に推移しましたが、10月以降は工事が一段落したため、出荷の鈍化傾向が続き、主力の道床安定剤も需要期が過ぎたことにより出荷量が減少し、売上は大幅に減少いたしました。

自動車用塗料は、主力ユーザー向けの出荷が引き続き堅調に推移し、売上は大幅に増加いたしました。

この結果、塗料事業の売上高は16,679百万円、セグメント利益は828百万円となりました。

(化成品事業)

受託生産している、化成品事業の売上高は1,279百万円、セグメント損失は7百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金が238百万円、たな卸資産が168百万円、有形固定資産が189百万円、投資その他の資産が前連結会計年度末に比べ550百万円増加したこと等により、36,065百万円（前連結会計年度末比1,218百万円増）となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、支払手形及び買掛金が510百万円、短期借入金が295百万円、長期借入金が131百万円増加し、賞与引当金が108百万円、未払法人税等が29百万円減少したこと等により、21,284百万円（前連結会計年度末比805百万円増）となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、利益剰余金が233百万円増加したこと等により14,780百万円（前連結会計年度末比412百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期(平成25年4月1日～平成26年3月31日)の連結業績予想につきましては、平成25年5月10日に公表しました業績予想から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結累計期間より、非連結子会社でありました神之東塗料貿易（上海）有限公司及びPT. Shinto Paint Indonesiaは重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

なお、当第3四半期連結会計期間において(株)中部シントーは、清算結了したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,428	1,667
受取手形及び売掛金	8,284	8,332
商品及び製品	1,885	2,053
原材料及び貯蔵品	617	617
その他	297	350
貸倒引当金	△37	△28
流動資産合計	12,475	12,993
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,419	2,488
機械装置及び運搬具(純額)	846	894
土地	16,247	16,247
その他(純額)	225	299
有形固定資産合計	19,739	19,929
無形固定資産	385	346
投資その他の資産		
投資有価証券	1,564	2,165
その他	711	686
貸倒引当金	△29	△54
投資その他の資産合計	2,246	2,796
固定資産合計	22,371	23,071
資産合計	34,847	36,065
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,255	7,766
短期借入金	3,397	3,692
未払法人税等	164	134
賞与引当金	215	106
役員賞与引当金	15	11
その他	1,037	1,038
流動負債合計	12,086	12,750
固定負債		
長期借入金	1,985	2,116
再評価に係る繰延税金負債	4,557	4,557
退職給付引当金	1,187	1,205
役員退職慰労引当金	8	8
その他	653	646
固定負債合計	8,391	8,534
負債合計	20,478	21,284

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,255	2,255
資本剰余金	585	585
利益剰余金	3,854	4,088
自己株式	△2	△2
株主資本合計	6,692	6,926
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24	67
土地再評価差額金	7,282	7,282
為替換算調整勘定	△47	32
その他の包括利益累計額合計	7,259	7,383
少数株主持分	415	471
純資産合計	14,368	14,780
負債純資産合計	34,847	36,065

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	17,642	17,959
売上原価	13,753	14,280
売上総利益	3,889	3,678
販売費及び一般管理費		
発送費	426	461
広告宣伝費及び販売促進費	81	119
従業員給料及び手当	824	865
賞与引当金繰入額	44	47
退職給付費用	96	92
減価償却費	114	116
試験研究費	116	142
その他	1,143	1,178
販売費及び一般管理費合計	2,847	3,022
営業利益	1,041	655
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	15	12
受取賃貸料	23	16
持分法による投資利益	156	160
その他	12	17
営業外収益合計	209	208
営業外費用		
支払利息	23	18
投資有価証券評価損	9	0
為替差損	0	23
その他	8	0
営業外費用合計	42	42
経常利益	1,208	820
特別損失		
固定資産除却損	4	14
支払補償費	—	38
特別損失合計	4	52
税金等調整前四半期純利益	1,204	768
法人税等	408	280
少数株主損益調整前四半期純利益	795	487
少数株主利益	72	68
四半期純利益	722	418

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主利益	72	68
少数株主損益調整前四半期純利益	795	487
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11	51
為替換算調整勘定	—	17
持分法適用会社に対する持分相当額	14	61
その他の包括利益合計	25	131
四半期包括利益	820	618
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	745	544
少数株主に係る四半期包括利益	75	74

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	塗料事業	化成品事業	計	
売上高	16,294	1,348	17,642	17,642
セグメント利益	1,200	7	1,208	1,208

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	1,208
四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益	1,208

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	塗料事業	化成品事業	計	
売上高	16,679	1,279	17,959	17,959
セグメント利益又は損失(△)	828	△7	820	820

- 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利 益	金 額
報告セグメント計	820
四半期連結損益及び包括利益計算書の経常利益	820

- 3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。